



# デジタルアナウンサー DA-310J 取扱説明書

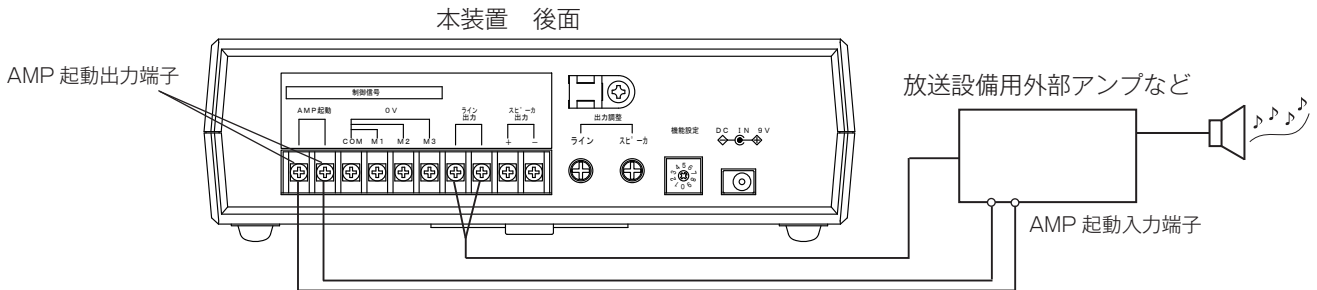
本装置は、デジタルアナウンサー DA-310（標準品）と一部の機能と名称が異なります。本説明書に記載された事項以外は標準品と同じです。標準品の取扱説明書も合わせてご覧ください。

## ■ 標準品との相違点

- 音声案内送出中にアンプ起動のための無電圧メーク接点を出力（アンプ起動出力端子）します。  
（接点容量：DC30V 500mA 以下）
- ※ 制御入力端子（DC 入力）機能は使用できません。

## ■ 接続の概要

標準品と仕様が異なる部分の接続概要です。



- ・ AMP 起動出力端子 …… 本装置が動作時にメーク接点を出力します。外部アンプなどの起動信号として使用します。接点出力は、電話保留音や音声案内が送出されている間、出力されます。

## ■ 機能設定スイッチと動作仕様

- ・ 機能設定スイッチを切り替えて、動作仕様を変更することができます。

設定番号	機能	動作
0	電話保留音	「制御信号入力端子」が ON の間は、チャンネル 1～3 の内あらかじめ選択されているメッセージを連続して送出します。
1		起動信号（500msec 以上のワンショット信号）があると、チャンネル 1～3 の内あらかじめ選択されているメッセージを 1 回送出します。
2		チャンネル 1～3 のうちあらかじめ選択されているメッセージを連続して送出します。起動信号は必要ありません。
3	音声案内	起動信号（500msec 以上のワンショット信号）があると、チャンネル 1～3 のうち、該当の音声案内を 1 回送出します。送出中、次の起動信号がきてもその起動信号は無視されます。 ・ 制御入力端子 COM-M1 の起動信号のときは、チャンネル 1 を送出します。 ・ 制御入力端子 COM-M2 の起動信号のときは、チャンネル 2 を送出します。 ・ 制御入力端子 COM-M3 の起動信号のときは、チャンネル 3 を送出します。
4		起動信号（500msec 以上のワンショット信号）があると、チャンネル 1～3 のうち、該当の音声案内を 1 回送出します。送出中、次の起動信号がくると、現在送出中の音声案内を停止して、その起動信号に該当する音声案内に切り替わります。 ・ 制御入力端子 COM-M1 の起動信号のときは、チャンネル 1 を送出します。 ・ 制御入力端子 COM-M2 の起動信号のときは、チャンネル 2 を送出します。 ・ 制御入力端子 COM-M3 の起動信号のときは、チャンネル 3 を送出します。
5		起動信号（500msec 以上のワンショット信号）があると、チャンネル 1～3 のうち、該当の音声案内を 1 回送出します。送出中、次の起動信号がくると、その起動信号に該当する音声案内は予約され、受け付け順に順次送出します。（予約は 3 つまで受け付けます。） ・ 制御入力端子 COM-M1 の起動信号のときは、チャンネル 1 を送出します。 ・ 制御入力端子 COM-M2 の起動信号のときは、チャンネル 2 を送出します。 ・ 制御入力端子 COM-M3 の起動信号のときは、チャンネル 3 を送出します。
6		チャンネル 1～3 のうちあらかじめ選択されているチャンネルの音声案内を連続して送出します。起動信号は必要ありません。

※ 設定番号の 7～9 は使用しません。